



ふれあいネットワーク

JOSSO

SOCIAL WELFARE

2016.December

vol. 38

平成28年12月15日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
<http://www.joso-shakyo.jp> E-mail info@joso-shakyo.jp



も く じ

ふくし祭り開催	2, 3
ちょっとおじゃまします!、支部通信	4
登録ヘルパー募集, いんふおめーしょん	5
赤い羽根ありがとうメッセージ	6, 7
交通遺児入学祝金のお知らせ	8
茨城県社会福祉大会表彰	9
寄付報告, さんぽみち	9
ボランティア・市民活動広場	10

ふくし祭り、2年ぶりに開催 (関連記事 P.2,3)



赤い羽根募金

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作られています。

来てくれてありがとう！
笑顔いっ～ぱい

ふくし祭り

10月23日（日）、市役所本庁舎構内において「第31回ふくし祭り」を開催しました。穏やかな快晴のなか、福祉施設やボランティアサークルなど29団体が出展し、体験コーナー・展示・発表コーナー・模擬店販売などを行いました。約2,000名の方にご来場いただき、笑顔いっぱいのにぎやかな祭りになりました。

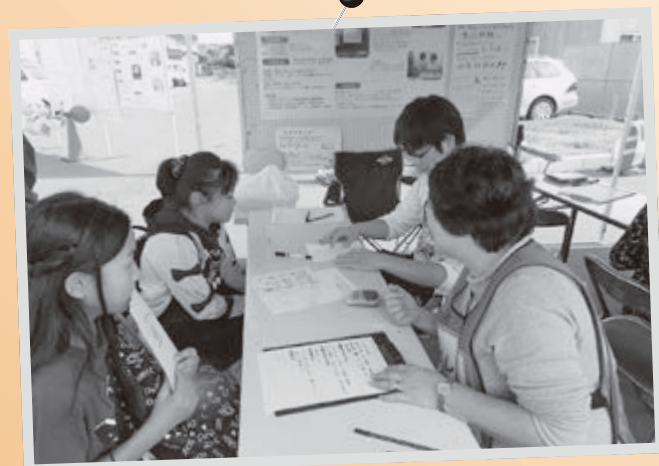
触れる♪



スタンプラリーで輪投げに挑戦！



いざという時役に立つ救急法の講習



要約筆記を体験 うまく伝わるかな？



手話で話してみよう「あ・い・う・え・お」

見る♪



シルバーリハビリ体操で体いきいき



絵が動く?! 人気のパネルシアター



昨年9月に発生した「関東・東北豪雨災害」
災害ボランティア活動の様子を展示

食べる♪



模擬店にはおいしいものがたくさん

聴く♪



会場を盛り上げた! 福祉施設職員のバンド演奏

定例会員のおじやまします！
ちよっとおじやまします！

アロマテラピーで ボランティアア！

アロマテラピーとは植物から抽出した香り成分で
ある精油を利用し、健康や美容に役立てていく芳香
療法です。それを利用したボランティアをしている
綾部雅子さんのお話を聞いてきました。



綾部雅子さん（蔵持）

なぜボランティアを？

以前大病を患い、病後の心身ケア
にとアロマテラピーを勉強しました。
植物の香りが持つ力に助けられた経
験をいかして、活動を始めました。

どんなことをしていますか？

老人保健施設「けんちの苑」で
定期的にハンドトリートメント（精
油を植物油で希釈したものを手を
使って塗布する）をしています。
昨年の水害の後には市内外の方々と
避難所を訪問しました。また、夏



▲三坂児童館で「虫よけアロマスプレー」を作りました。

どんなことを感じていますか？

には三坂児童館で地域の方々と虫
よけアロマスプレー作りをしまし
た。今後はアロマクラフトという
香りを利用した工作も取り入れて
いきたいと思っています。

ボランティアは一方的ではなく、
分かち合いだと実感しています。
私の方が皆さんから元気をいただ
いています。これからも相手に寄
り添う気持ちを大切に、継続的に
活動していきたいです。

最後に一言お願いします。

私は市の健診で病気が見つかり
ました。お子さんが小さいと後回
しになりがちですが、必ず検診を
受けて欲しいと思います。

綾部さんの穏やかな口調と、精
油のもつ植物の自然な香りに心を
癒やされたひとときでした。

広報委員 土井 奈穂子

社協支部通信

社協には27の支部があります。より地域に密着した
福祉活動を進めるために様々な活動を行っています。

社協三書支部



支部長の
杉山 博さん

▶東京消防庁本所防災館



三書支部では、今年度
より杉山博支部長に交代
になりました。10月31日
（月）に東京消防庁本所防
災館へ防災研修に行きま
した。当日は、20名の方
々が参加し、雨合羽を着て
暴風雨を体感したり、火
災からの避難や消火器の
体験をしました。「災害発
生時には、行政からの避
難指示を待つより、私た
ちが迅速で適切な行動を
することが大切です。」と
インストラクターの話を
聞いて、感心していまし
た。



防災研修 を開催

【 募 集 】

訪問介護って どんな仕事なの？



入浴介助



食事介助



掃除機をかける

ご利用者の
お宅へ伺います。

★訪問介護員 (登録職員)

採用 若干名
資格 介護職員初任者研修受講終了者（旧ヘルパー2級以上）
年齢 63 歳まで
時給 950 ～ 1000 円
☆週2日以上、1日2時間以上勤務できる方。



あなたも
福祉の第一歩
はじめてみませんか？

電話 25-1001
(お待ちしております)

児童デイサービスセンター
TEL 22-5352



三坂児童館
TEL 22-7937

お芋、たくさん掘ったよ♪



センターの集団指導では工作、運動などの他、お出かけや季節の行事も行っています。

今回はあすなろの里での芋掘り。参加したお子さん達は土と触れ合い、自分の顔くらいもあるさつま芋を一生懸命収穫していました。

後日、掘った芋でスイートポテトを作り、みんなでおしくいただきました。

子育てサロン「ニコニコ広場」

毎月第一、第三金曜日、午前 10 時 30 分から、未就園児親子のためのサロンを開いています。10 月はハロウィンの仮装でお散歩。近所の方にご協力いただき、おうちにお菓子をもらいに行きました。季節の行事や工作等、遊びがいっぱい。ママたちで情報交換をしながら、子育ての不安も解消しちゃいましょう。ぜひ遊びに来てください。(サロンへの参加は、お申し込みが必要です。)





ありがとうメッセージ

赤い羽根地域づくり応援助成事業実施報告

赤い羽根 募金の 使いみち

社協では、市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいつくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、共同募金を財源とした助成を行っています。活動報告の一部を紹介します。

※ 助成事業の報告は、社協ホームページで随時公開しています。

団体名：三坂児童館母親クラブ「ひばり」

事業名：夏まつり

主な内容：福祉コミュニティづくり

ありがとうメッセージ

助成金を活用し、今回の夏まつりを開催することができました。

当日は、小学生、幼稚園児、乳児、年配の方々とたくさん交流ができました。バルーンアートやジャグリング、金魚すくいと楽しげな声がたくさん聞こえました。



団体名：前河原女性部

事業名：高齢者の実態調査と高齢者への プレゼント・敬老の日のお祝い会

主な内容：要支援者生活支援、地域高齢者の交流

ありがとうメッセージ

助成金を活用させていただき、地区内の高齢者の調査、お祝い品の購入・配布と敬老お祝い会を開くことができ、地域と高齢者のつながりを深めることに役立ちました。

また、今年初めて敬老お祝い会を行い、JOSO ハッピー体操をしたり、日本舞踊、カラオケ、民謡を観賞しました。参加者からは、「楽しかった」「来年も期待している」という声をいただき、皆さん大変喜んでいました。ありがとうございました。



団 体 名：社協水海道諏訪町支部

事 業 名：敬老のつどい

主な内容：地域コミュニティ、高齢者の交流

ありがとうメッセージ

町内の高齢者同士の交流と協力者とのふれあいの場として、助成金を活用させていただきました。

参加された皆さんが生き生きと楽しい時間を過ごされたと思います。ありがとうございました。



団 体 名：杉山自治区連絡協議会

事 業 名：杉山地区3世代交流会

主な内容：地域コミュニティ、世代間交流

ありがとうメッセージ

当日雨天にもかかわらず、たくさんの人に参加していただきました。今年も日本の各地で災害にあわれた方々にあたたかい募金をしていただきました。少しでもお役に立てればとの思いで、募金をしてくれた方々に心からありがとうの気持ちを表したいと思います。誠にありがとうございました。



団 体 名：社協水海道橋本町支部

事 業 名：3世代納涼の集い

主な内容：地域コミュニティ、世代間交流

ありがとうメッセージ

今年は水害後の集まりとなり、心配いたしましたでしたが、皆さん元気な様子で安心しました。お世話になりました。





支援金を被災地へ

ご協力ありがとうございました。

「熊本地震災害支援金募金箱」を、5月9日～9月23日の間社協玄関入り口に設置いたしました。皆さまから寄せられたご寄付は、期間合計で54,057円になりました。10月31日に、熊本県益城町の社会福祉協議会へお送りしました。

交通遺児（保護者）の方へお知らせ

入学祝い金を贈ります

交通事故により、父母のどちらか、または両親を失った児童に対し、入学祝い金を贈ります。

◇贈呈対象者

市内にお住まいで、平成29年4月に保育所・保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短大（専門学校を含む）・大学に入られる方。

◇贈呈金額

一人につき3万円

◇連絡・問い合わせ先

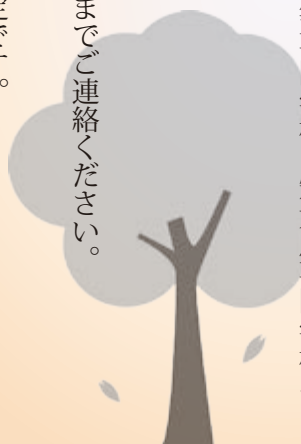
対象となる保護者の方は、左記までご連絡ください。

社協 本所（TEL23-2233）

※贈呈時期は、4月下旬頃の予定です。

◇申込締切

平成29年3月31日（金）



受賞おめでとうございます

10月28日に開催された茨城県社会福祉大会において、多年にわたり社会福祉事業に功労されたことにより、左記の方々が表彰されました。

これからもますますのご活躍を期待しております。（敬称略）

県知事表彰

民生委員・児童委員

鈴木 稔

堀込 きぬ江

横川 やい子

尾崎 澄子

福祉施設職員

渡辺 美津子（よしの荘）

中荻 美枝（よしの荘）

社会福祉援助功労者

まちの研ぎやさん

県社協会長表彰

民生委員・児童委員

武藤 康之

大塚 芙美江

関口 ふみ子

田村 憲一

西尾 美和子

岡野 紀代

中荻 宮子

中川 智雄

野村 育代

福祉施設職員

中澤 浩子（絹西保育園）

社会福祉団体役員

山中 達江（常総市母子寡婦福祉会会長）

県社協会長感謝

リスカ株式会社

70周年記念県共募会長感謝

永年勤続役員・評議員

横田 能洋



みんなに伝えたい あなたのハート

「社会福祉のために役立ててください」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成28年9月3日～12月2日(敬称略)

物 品	
メモリアルホールエンドウ	椅子
匿名	洗濯洗剤 16 箱、固形石鹸 6 個
匿名	未使用日用品
玉学校給食センター、水海道中学校、水海道豊岡郵便局、 コクヨサプライロジスティクス株式会社、中村安雄 以上、使用済み切手	

現 金	
(株)オリエンタル商事	50,761 円
コカ・コーラーストジャパン	6,456 円
特定非営利活動法人 さくらネット	20,000 円
(福)日本キングス・ガーデン	3,000 円
常総市母子寡婦福祉会	3,000 円
地域女性団体連絡会水海道支部	5,000 円
水海道公民館 パスィイ参加者一同	1,768 円
株式会社ライスライン	20,000 円
各会チャリティー市民カラオケ	33,957 円
ネットワーク常総	10,000 円
石下生活改善グループ連絡協議会	10,000 円
豊岡町砂浜ゴルフ会	10,000 円
横堤介護予防教室	13,083 円
匿名	50,000 円

古河ヤクルト販売(株)様より 福祉車両をいただきました。



今回いただきました車両は、常総市児童デイサービスセンターにおいて大切に使用させていただきます。

災 害 支 援 金

ねばねばカップ実行委員会
(行方市社協経由)

50,000 円



▲各会チャリティー市民カラオケの皆さん



たんぽす

日の暮れが早くなり、カレンダーの枚数も残り少なくなると、つくづく時の過ぎ去る早さを感じます。
しかし、我が家には、何年経っても薄くならない日めくりカレンダーがあります。一日ごとに著名人の言葉や論語などの章句が書かれてあり、「寸言よく人を生かす」と言われるように、毎朝それらの名言に励まされています。

その中で、今一番身につまされているのが、書家相田みつをの次の言葉です。

「生きているうち、働けるうち、日の暮れぬうち」

広報委員 海老沼 一義

【社協会員会費のご報告（追加）】

ふくし JOSO 37 号(平成 28 年 9 月 15 日発行)にて『社協会員会費お礼と報告』を掲載いたしました。その後、下記の事業所様よりご協力をいただきました。その結果、法人特別会員会費の実績額は、合計 290,000 円となりました。

法人名(敬称略)	金額(円)
サンプラスチック工業(株)	10,000
(株)栗原建設	10,000
(株)ギンポーパック 守谷工場	10,000
丸栄コンクリート工業(株) 茨城工場	10,000
デイサービス「ふなもと」	5,000
特別養護老人ホーム 里の音	10,000

また、6 月に市民の皆さまにお願いいたしました平成 28 年度社協会員会費につきましても追加のご支援をいただき、支部別会員会費の実績額は、合計 8,468,800 円になりました。

ご支援・ご協力ありがとうございました。

ボランティア・市民活動

ボランティア・市民活動の
いろいろな情報を紹介します。

ひ る ば



おめでとうございます

石下ぼらんていあの会が厚生労働大臣表彰を受賞

石下ぼらんていあの会は地域の障がい児・者との交流活動や地域での福祉啓発を行う「ふれ愛事業」を活動の柱とし、平成2年に設立しました。読み聞かせや環境美化、施設支援など、10のグループ活動も行っています。昨年の災害時には支援の届きにくい小さな避難所での炊き出しや、被災地区でのサロン活動などを行いました。代表の永瀬菊江さんは「今回の受賞、光栄に思います。これをひとつの通過点として、これからも地域の中で無理なく、楽しく、メンバーひとりひとりが輝いて活動していけたらと思います。」と話してくれました。



まちの研ぎやさんが茨城県知事表彰を受賞



まちの研ぎやさんは市内公共施設や福祉施設、市内外で行われるイベント等で、刃物研ぎを無料で行っています。職人技で錆びたり、刃こぼれした包丁や鎌、研ぐのが難しい刈込鋏なども切れ味鋭くよみがえります。平成17年12月15日の活動開始から今年の11月30日までに138回の刃物研ぎ活動を行い、延べ16,066本の刃物を研ぎできたそうです。会の皆さんは「切れなくなった刃物に生命を吹き込み、市民の皆さんによろこんでもらえるのが私たちの喜びです。今回の受賞を契機に一丁でも多く、一日でも長く活動したいです。」と話してくれました。